

2021年3月22日

リスパック株式会社

代表取締役社長 大松 栄太

バイオマスプラスチック容器生産増強に向け 兵庫県加西市に2024年4月稼働に向けた新工場用地取得

この度、兵庫県加西市にある加西インター産業団地の1-2工区の69,407㎡(21,000坪)を取得いたしました。つきましては、環境に優しい植物由来のバイオマスプラスチック原料を配合した食品包装容器の生産能力増強を行い、西日本エリアへの安定した供給を目的として新工場を建設いたします。新工場の稼働は2024年4月を予定しています。

1. 新工場用地取得の目的

①環境負荷低減につながる食品容器の生産増強

弊社はスーパーマーケット、コンビニエンスストアのサラダ容器・弁当容器をはじめ食品加工メーカーのカップなど全国のお客様に幅広く食品包装容器を提供しております。近年は持続可能な社会の実現に向けて環境負荷の低い食品容器の開発をすすめ、2005年の愛・地球博で初めて植物由来プラスチックによる食品容器が採用されて以降、植物由来プラスチックによる食品容器のアイテム数(現在2,400アイテム)と素材の種類(現在全6素材)が拡大し、現在は容器売上全体に占める植物由来のバイオマス食品容器の割合は25%を超えるまでに至っております。今後更なるサステナブル社会への貢献に向けて、次世代型パッケージの位置づけとなる植物由来のバイオマス食品容器の更なる生産能力の向上を実現すべく新工場を建設し、更なる販売の拡大を目指していきます。

②西日本エリアへの供給能力増強

当社にとって出荷量が多い関西3大都市圏(大阪、兵庫、京都)を中心に西日本エリアに対してより安定した供給を行うための供給能力増強に加え、近年の物流クライシスに対応した物流拠点として機能させます。

2. 用地取得概要

- ・所在地 兵庫県加西市中富町 ※加西インター産業団地1-2工区
- ・土地面積 69,407㎡(21,000坪)
- ・購入価格 2,100百万円

3. 新工場建設の概要（予定）

- ・ 着工時期 2022年4月
- ・ 稼働時期 2024年4月
- ・ 延床面積 19,372 m²（約5,860坪）
- ・ 従業員数 89人
- ・ 生産品 植物由来のバイオマス食品容器
（スーパーマーケット、コンビニ、食品加工メーカー向け）
- ・ 生産能力 非公表
- ・ 特徴 クラス10万のクリーンルームで容器を生産し、食品メーカーと同等レベルの衛生環境を保有する工場とし、消費者の「食の安全・安心を担保」できる工場
- ・ その他 ※延床面積、従業員数は2024年稼働時点の計画です。以降、順次拡張予定です。
※リスパックとして5工場目。（愛知県犬山市、群馬県伊勢崎市2工場、山梨県身延町）
岐阜プラスチック工業グループとしては、13カ所目の工場です。

以上